

2018年12月19日外交記録公開 ファイル概要

外務省外交史料館

番号	公開時のファイル件名	収録文書概要	収録文書例
1	岸総理第1次訪米関係一件 第1巻	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、日程調整、安保条約改定、日米首脳会談に伴う共同声明で取上げる安保条約改定、沖縄等の領土問題他、日米間の意見交換に関連する文書を含む。	<p>(文書名) 昭和32年5月11日付大臣発在米大宛往電第601号「総理訪米に関する件」 (概要) 岸総理とマッカーサー駐日米大使の会談記録</p>
2	岸総理第1次訪米関係一件 第2巻	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、訪米日程、日米共同声明(英文・和文)、首脳会談記録、米国務省および国防省幹部の内話を含む。	<p>(文書名) 昭和32年6月21日付在米大来電第1525号及び1526号「総理・ダレス国務長官会談」 (概要) 岸総理とダレス国務長官の会談記録</p>
3	岸総理第1次訪米関係一件 第6巻	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、安保条約改定に向けた検討を纏めた「日米安保条約の改定について」、日本の東南アジア諸国への経済協力における米国資本との連携のあり方を考察する「日米経済協力に関する私見」、沖縄問題についての論点を纏めた「沖縄問題に関する対米方針(案)」を含む。	/
4	岸総理第1次訪米関係一件 岸・マッカーサー予備会談 (於東京) 第1巻	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、訪米前に岸総理がマッカーサー駐日米国大使との間で諸案件(小笠原島民帰島問題、沖縄施政権返還、安保条約改定、戦犯釈放、日韓問題、日米経済協力、対中共貿易等)について9回(同年3月～6月)の予備会談を行った際の会談録及び関係資料を含む。	<p>(文書名) 昭和32年4月10日付岸総理・マッカーサー米大使訪米予備会談要旨第1回 (概要) 岸総理とマッカーサー駐日米国大使の第1回訪米予備会談記録</p>

番号	公開時のファイル件名	収録文書概要	収録文書例
5	岸総理第1次訪米関係一件 準備資料 第1巻	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、首脳会談用に準備された世界情勢と日本の外交方針、中共問題、核爆発実験禁止問題、日ソ国交回復後の対米関係処理方針、日米協力関係強化のため取るべき施策、日米会談における日米両政府の立場、安保条約、日米通商問題を主題とした資料を含む。	
6	岸総理第1次訪米関係一件 準備資料 第2巻	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、首脳会談用に準備された高速道路建設に係る米国調査団の調査結果、干拓事業概要、東南アジア開発基金設立を主題とした資料を含む。	
7	岸総理第1次訪米関係一件 会談関係	岸総理の第1次米国訪問(1957年6月)に関する文書を収録。具体的には、アイゼンハワー大統領及びダレス国務長官等との会談要旨及び関連資料を含む。	(文書名) 1957年6月19日付「日米会談記録(その2)第1回岸、アイゼンハワー会談要旨」 (概要) 岸総理とアイゼンハワー米大統領の第1回会談記録
			(文書名) 1957年6月21日付「日米会談記録(その7)第5回岸、ダレス会談要旨」 (概要) 岸総理とダレス米国務長官の第5回会談記録
8	岸総理第2次訪米関係一件 第1巻	岸総理の第2次米国訪問(1960年1月)に関する文書を収録。具体的には日程調整、日米共同コミュニケ関連文書、岸総理とアイゼンハワー大統領及びハーター国務長官との会談記録を含む。	(文書名) 昭和35年1月19日付在米大発来电第200号「岸総理、ア大統領会談に関する件」 (概要) 岸総理とアイゼンハワー米大統領の会談記録

番号	公開時のファイル件名	収録文書概要	収録文書例
9	日米関係(沖縄返還)3	沖縄返還に関する文書(1969年6月～8月)を収録。具体的には、愛知外務大臣・ロジャース国務長官会談、愛知外務大臣・マイヤー駐日米国大使会談、共同コミュニケ案、沖縄返還に関する国務省関係者の内話、東郷局長・スナイダー公使会談の記録等を含む。	<p>(文書名) 昭和44(1969)年7月31日付アメリカ局赤谷審議官作成メモ「佐藤総理とロジャース国務長官との会談要旨」 (概要) 佐藤総理とロジャース米国務長官の会談記録</p>
10	日米関係(沖縄返還)5	沖縄返還に関する文書(1969年9月～10月)を収録。具体的には、愛知外務大臣・ロジャース国務長官会談、沖縄返還交渉の訓令、愛知外務大臣・マイヤー駐日米国大使会談、東郷局長・スナイダー公使会談の記録等を含む。	
11	木村外務大臣、二階堂官房長官 米国訪問	木村外務大臣、二階堂官房長官の米国訪問(1974年7月20日～9月30日)に関する文書を収録。具体的には、日程調整、記者懇談、ホッジソン在京米大使発木村大臣宛書簡、木村大臣とキッシンジャー国務長官との会談、木村大臣記者会見、木村大臣とロックフェラー会長他の朝食会、二階堂官房長官訪米準備、同官房長官とインガソル国務副長官の会談、同官房長官のシカゴでの演説等の記録を含む。	<p>(文書名) 1974年9月28日付米国来電第4264号「木村大臣とキッシンジャー長官との会談」 (概要) 木村外務大臣とキッシンジャー国務長官の会談記録</p>
12	日米要人間書簡 (中曽根・レーガン等)	日米首脳・外相間で交わされた書簡(1985年～87年)を収録。具体的には、中曽根総理とレーガン大統領、倉成外務大臣とシュルツ国務長官との間で交わされた多数の書簡を含む。首脳間の書簡は、儀礼的なものからサミット、米ソ首脳会談、軍縮、半導体等、時々の重要案件に係わる多岐にわたる内容のもの。	<p>(文書名) 1985年11月25日付「米ソ首脳会談結果に関する総理発大統領宛書簡」 (概要) 中曽根総理発レーガン米大統領宛書簡</p>

番号	公開時のファイル件名	収録文書概要	収録文書例
13	日米半導体協議	1986年4月～6月の日米半導体協議に関する文書を収録。具体的には、(1)64KDRAMダンピング調査に関する商務省最終決定、(2)米議会の動き、(3)数次の日米半導体協議専門家会合、(4)渡辺通産大臣・ヤイターUSTR代表との会談記録を含む。	<p>(文書名) 昭和61年5月29日付北米二往電第3488号「日米半導体協議」 (概要) 渡辺通産大臣とヤイター米通商代表の会談記録</p>
14	日米半導体協議	1986年9月～11月の日米半導体協議に関する文書を収録。具体的には、(1)日米間で合意された「半導体取極」テキスト、(2)同取極に関する対外応答要領、(3)同取極に関する米国各界の批判的な反応を含む。その他、「半導体取極」本体と同日に署名された「アクセス・第三国市場に関するサイドレター」、「対米モニタリング品目に関するサイドレター」、「対米スコープ・フォーマットに関する合意文書」等のサイドレターを含む。	<p>(文書名) 1986年9月2日付米国発大臣宛電報第7256号別FAX信2「アクセス・第三国市場に関するサイドレター」 (概要) 松永駐米大使とヤイター米通商代表による半導体貿易に関する日米間の取極に関する交換書簡</p>
			<p>(文書名) 1986年9月2日付米国発大臣宛電報第7256号別FAX信3「対米モニタリング品目に関するサイドレター」 (概要) 松永駐米大使とヤイター米通商代表による半導体貿易に関する日米間の取極Ⅱ2(3)監視品目に関する交換書簡</p>
15	日米半導体協議	1986年9月に署名された日米半導体取極で合意された第三国市場でのダンピング防止及び日本市場アクセスの問題について、日本が取極を遵守していないとして米国が発表した一方的措置、及び同措置阻止のため日本政府が米国に働きかけ実施した緊急協議に関する文書を収録。具体的には、(1)米政府の一方的措置の発表、(2)緊急協議の申入れ、(3)日米半導体問題対処方針、(4)緊急協議報告電報、(5)米の一方的措置に関する法的問題点等の文書を含む。	<p>(文書名) 昭和62年4月8日付米国発大臣宛電報第3328号「日米半導体問題(法律問題)」 (概要) 外務省と米國務省の協議記録</p>

番号	公開時のファイル件名	収録文書概要	収録文書例
16	日米半導体協議	1987年3月27日、米国は日米半導体取極で合意された第三国市場でのダンピング防止および日本市場アクセスの問題につき日本政府が取極を遵守していないとして一方的措置を発表。これを受け、日本政府は米国政府と緊急協議を行い、中曽根総理からレーガン大統領への書簡が発出されたが、米国は同年4月17日に一方的措置を実施した。本ファイルはこの過程に関する文書を収録。具体的には、(1)緊急協議、(2)総理発大統領宛書簡、(3)大統領発総理宛返簡、(4)一方的措置の実施等に係わる文書を含む。	<p>(文書名) 昭和62年4月20日付条約課作成部内メモ「日米半導体取極をめぐる日米間の法律的側面」 (概要) 法律的論点の分析</p>
17	日米半導体協議	1987年4月17日に発動された一方的措置に対し、日本政府がガットに基づく二国間協議を申し入れて行われた第1回日米ガット協議及びこれに先立ちレーガン大統領が行った対日措置一部撤回の発表に関する文書を収録。具体的には、(1)対日制裁措置の一部撤回に関するレーガン大統領声明、(2)日米半導体ガット協議対処方針、(3)日米半導体ガット23条1項協議報告電報、(4)日米半導体問題のクロノジー、(5)日米半導体協議報道振り等の文書を含む。	<p>(文書名) 昭和62年6月9日付ヴェネチア発本省宛電報第113号 限定配布「VSII(ペーカー米財務長官の総理表敬)」 (概要) 中曽根総理とペーカー米財務長官の会談記録</p>
18	中曽根総理米国訪問	中曽根総理の米国訪問(1987年4月～5月)に関する文書を収録。具体的には、1986年12月から1987年3月の訪問準備に関する(1)公式訪問の経緯・目的、(2)日程調整等の米側とのやりとり、(3)次官の対総理ブリーフ、(4)総理訪米関係疑問擬答、対外応答要領、(5)日程公表、(6)総理訪米に関する米側見解、(7)国内調整等に係わる文書を含む。	<p>(文書名) 昭和62年3月28日付米国発来電第3013号「総理訪米(シュルツ長官との会談)」 (概要) 総理訪米に関する松永駐米大使とシュルツ長官の会談記録。</p>
19	中曽根総理米国訪問	中曽根総理の米国訪問(1987年4月～5月)に関する文書を収録。具体的には、1987年4月の訪問準備に関する(1)日程・議題調整のための米側とのやりとり、(2)レーガン大統領発中曽根総理宛メッセージ、(3)総理ブリーフ・勉強会用資料、(4)総理訪米シナリオ、(5)日米首脳会談(発言応答要領)、(6)総理プレス・ブリーフ案等の文書を含む。	

番号	公開時のファイル件名	収録文書概要	収録文書例
20	中曽根総理米国訪問	中曽根総理の米国訪問(1987年4月～5月)に関する文書を収録。具体的には、(1)主要行事日程、(2)日米外相会議、(3)国務・財務長官の総理表敬、(4)ホワイトハウス歓迎式、(5)第1回日米首脳会談、(6)シュルツ国務長官主催午餐会、(7)上院指導者との懇談、(8)レーガン大統領夫妻主催晩餐会等の訪問前半の行事に関する文書等を含む。	<p>(文書名) 昭和62年5月1日付米国発来電第4234号「総理訪米(第1回首脳会談一テタテ)」 (概要) 中曽根総理とレーガン米大統領の会談記録</p>
21	中曽根総理米国訪問	中曽根総理の米国訪問(1987年4月～5月)に関する文書を収録。具体的には、(1)第2回日米首脳会談、(2)日米外相会議、(3)総理の米下院指導部との懇談、(4)総理の同行記者団との懇談会、(5)総理の国務長官等との朝食懇談会、(6)答礼晩餐会、(7)国防長官／前黒人議連会長の総理表敬、(8)総理のナショナルプレスクラブでの講演等の訪問後半の行事に関する文書及び訪米後の評価、フォローアップ、閣議報告、礼状等の文書を含む。	<p>(文書名) 昭和62年5月2日付米国発来電第4289号、第4290号「第2回日米首のう会談」 (概要) 中曽根総理とレーガン米大統領の会談記録</p>
22	日米首脳会談	ヴェネチア・サミット(主要国首脳会議)(1987年6月)の際に実施された日米首脳会談に関する文書を収録。総理用発言応答要領、会談記録等を含む。 なお、本件首脳会談では、同年4-5月に行われた中曽根総理の米国訪問のフォローアップと、日米間で大きな問題となっていた半導体に関する米側の一方的制裁措置の解除問題が大きな論点となった。	<p>(文書名) 昭和62年6月9日付ヴェネチア発来電第110号「VS II(日米首脳会談)」、第111号「VS II(日米首脳会談-経済)」、第114号「VS II(日米首脳会談-政治)」 (概要) 中曽根総理とレーガン米大統領の会談記録</p>

〈備考〉外交史料館所蔵のこれら外交記録に記載される秘密指定(「極秘」、「秘」)又は「取扱注意」はすべて解除されています。